

ちゅうがくぶ こうとうぶ ねんかん べんきょう うんどう はげ じぶん しょうらい かんが
中学部・高等部の6年間は、勉強や運動に励み、自分の将来について考えなければなら
たいせつ じき ゆう い ぎ じゅうじつ がっこうせいかつ おく りっぱ おとな ころ
ない大切な時期です。有意義で充実した学校生活を送り、立派な大人になれるよう心
かけましょう。

1 服装について

げんそく せいふく ちやくよう きほん した しめ
原則として、制服を着用してください。基本となるものを下に示してあります。

ぜんご しゅうかん いこうきかん
※前後1週間は移行期間とします。

4～5月 ふゆふく 冬服	6～9月 なつふく 夏服	10月～3月 ふゆふく 冬服
--------------------	--------------------	----------------------

(令和4年度以前の制服について)

《上衣》

なつふく しろいろ
【夏服】 白色のカッターシャツまたはポロシャツ (襟有り、長袖・半袖)

ふゆふく くろつ えりがくせいふく ひょうじゅん こんいろ せーらーふく
【冬服】 黒詰め襟学生服 (標準) または紺色セーラー服

がくせいふく した ちやくよう ふく しろいろ えりあ
※学生服の下に着用する服は白色のカッターシャツやポロシャツ (襟有り)

こうしょう せいふく つ
※校章バッジは制服に付ける

さむ ふゆ じき とれーなーとう ちやくよう か かび いろ ふか
※寒い冬の時期はトレーナー等の着用も可 (華美な色、フード付きは不可)

しろ ぼんせん そでぐち おな
※セーラーの白ラインは3本線 (袖口も同じ)

※ネクタイやリボンを着ける場合は、中学部えんじ色、高等部紺色とする

《下衣》

つうねん がくせいようくろ ひょうじゅん こんいろ
【通年】 学生用黒ズボン (標準)、または紺色のひだスカート、

くろ こんいろ なが
または黒か紺色の長ズボン

(令和5年度からの制服について)

がっこうしてい せいふく
【学校指定の制服】

じょうい ながそで はんそで
《上衣》 ブレザー、ニットシャツ (長袖・半袖)

かい なつよう ふゆよう
《下衣》 ズボン、スカート、スラックス (どれも夏用、冬用あり)

じじょう せいふく ちやくよう むずか ばあい げんそく いがい ふくそう ばあい たんにん せんせい
*事情があり、制服の着用が難しい場合や原則以外の服装をする場合は、担任の先生
そうだん ほか がっこう とくべつ きてい せいふく ちやくよう
と相談してください。また、他の学校で特別に規定されている制服は着用しないこ
とになっています。

きょうつう
(共通)

【靴 下】白、黒、紺の色が望ましい。

【頭 髪】髪を染めること、パーマをかけること、化粧、装身具（ピアス、指輪、大きなリボンなど）を身につけることは禁止します。

【履 物】内履きシューズは白色とします。通学用のシューズは、外履きシューズを兼ねても構いませんが、体育等で活動するときにも使うことがありますので、動きやすいものを履くようにしてください。

【その他】普段の学校生活では、通学時にコートやジャケット、靴、帽子などを含め、季節に応じて着用しても構いませんが、華美にならず活動しやすい服装をしてください。校内での着用を希望する場合は担任の先生に相談してください。

2 身分証明書の取り扱いについて

- (1) 身分証明書は、本校の生徒であることを証明するものです。通学のときには、カバンにつけるなどして必ず持っていてください。
- (2) 身分証明書をなくしたときは、すぐに学校に届けて再交付を受けてください。

3 諸届

- (1) スクールバス通学生で、登下校時にスクールバスに乗らないときは、必ずスクールバスに連絡してください。また、自宅から学校までや、自宅からスクールバスの停車場までの間を一人で登下校する生徒は、「単独通学許可書」の手続きが必要となります。
- (2) 携帯電話やタブレット等を学習や登下校時の緊急連絡などで使用するときは校内へ持ち込むことができます。「持ち込み許可書」の手続きをしてください。携帯電話は下校時まで担任が預かります。
- (3) 携帯電話を自宅・学校を問わず使用する生徒は、担任の先生に申し出て下さい。本校のガイドラインに沿った使用をして頂きます。家庭での使用についてもルールを決めて、安心・安全に使用しましょう。